



温泉地でよく見る『湯の花』ってなに？

湯船にふらふらと浮いている白いもの『湯の花』をご存じでしょうか？



湯の花とは**温泉の成分が結晶し**、沈殿したものを採取して**乾燥させた粉末状**のものを指します。

高温で湧き出した源泉が大気に触れたことによって、温度差によって冷やされるなどの反応が起こります。源泉中の温泉成分や混在していた物質の沈殿が発生。お湯の中でも溶けない沈殿物が、一般的に『湯の花』と呼ばれるものとなります。

湯の花は粒子状となり、底に沈んだり、浴槽内に浮いています。初めて見た時には、**何かが浮いている**ことに驚かれると思います。しかしこれが、**本当の温泉の証**とも言える大事な温泉成分だということです。

薩摩黒温泉

山華 